



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月6日

上場会社名 フォースタートアップス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7089 URL <https://forstartups.com/>
代表者(役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 志水 雄一郎
問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 清水 和彦 (MAIL) ir@forstartups.com
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社HPに掲載)
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,543	38.3	449	112.0	419	98.3	283	87.2
2026年3月期第1四半期	1,116	28.9	212	168.8	211	169.8	151	154.9

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 277百万円(91.8%) 2026年3月期第1四半期 144百万円(172.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	43.88	43.85
2026年3月期第1四半期	22.84	22.79

(注) 当社は2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	4,842	3,489	62.7
2026年3月期	4,961	3,151	55.5

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 3,035百万円 2026年3月期 2,751百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,400	21.5	1,400	25.0	1,300	23.3	940	15.0	145.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	6,613,200株	2026年3月期	6,613,200株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	160,482株	2026年3月期	160,482株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	6,452,718株	2026年3月期1Q	6,623,068株

(注) 当社は2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、当社は、2026年8月6日に決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(第1四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループ及びスタートアップ業界を取り巻く環境は、国内外の経済動向や政策の影響を受けつつも、成長のポテンシャルを有する分野への投資が引き続き行われる状況にありました。2026年上半期のスタートアップの資金調達額の状況は堅調に推移（参照：STARTUP DB）する中で、資金調達を実施した企業数は大きく減少しており、有望企業への投資の選択と集中が加速する状況となりました。

一方で、イグジットを取り巻く環境にも構造的な変化が生じております。東証グロース市場の上場維持基準引き上げに伴いIPO件数が減少しており、スタートアップ企業の成長戦略としてM&Aやセカンダリー取引を前向きな選択肢として位置づける動きが着実に進展しております。

このような状況の下、当社グループは主幹事業であるヒューマンキャピタル事業の成長及び新たに立ち上げたスタートアップM&A仲介サービスの拡大を中核とする経営方針を掲げ、2028年3月期までの中期経営計画の業績目標達成を目指しております。

当第1四半期連結累計期間においては、ヒューマンキャピタル事業をはじめ各サービスが堅調に推移いたしました。この結果、売上高は1,543,993千円(前年同期比38.3%増)、営業利益は449,681千円(前年同期比112.0%増)、経常利益は419,996千円(前年同期比98.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は283,136千円(前年同期比87.2%増)となりました。

各セグメント及びサービス別の経営環境及び経営成績は次のとおりであります。

(ヒューマンキャピタル事業)

人材紹介サービスにおいては、生産性指標として「社員一人あたり決定件数」の向上にフォーカスし、求職者との接点拡大を重視した営業戦略を引き続き強化してまいりました。その結果、人材紹介取引数は、前年同期比で大きく向上いたしました。さらに、決定年収の上昇等を背景に人材紹介平均単価が大幅に上昇し、人材紹介サービス売上高は前年同期比で大きく増加いたしました。

人材紹介サービスの主要な業績指標は以下のとおりです。

期間	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
人材紹介取引数(名)	239	287
人材紹介平均単価(千円)	3,868	4,608

(注) 1. 人材紹介取引数は、特定期間における正社員の人材紹介人数であり、業務委託契約を除いております。紹介した候補者が入社後一定期間内(早期)に自己都合退職した場合には紹介企業から収受した紹介手数料の一定割合を契約に基づき返金しますが、当該返金対象取引も取引数に含めております。

2. 人材紹介平均単価は、特定期間における売上計上対象となった経営管理上の人材紹介売上高(業務委託契約を除く成功報酬型のコンサルティングフィー)のみを上記の人材紹介取引数で除した数値です。紹介した候補者が入社後一定期間内(早期)に自己都合退職した場合には紹介企業から収受した報酬の一定割合を契約に基づき返金しますが、上記の経営管理上の人材紹介売上高では当該返金額を控除せず、集計しております。

また、コンサルティングサービスは、サービスの付加価値向上を目的とする報酬単価の値上げに注力いたしました。この取り組みが奏功したことに加え、適切に需要を取り込み契約社数は順調に推移いたしました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間におけるヒューマンキャピタル事業の売上高は1,432,995千円(前年同期比41.8%増)、セグメント利益は722,565千円(前年同期比60.0%増)となりました。

(オープンイノベーション事業)

オープンイノベーション事業は、当社グループが運営するデータベース「STARTUP DB」の大手企業向け有料会員サービス、官公庁・自治体におけるスタートアップ関連事業を受託して産学官の連携を支援する「アクセラレーション」の各サービスを運営しております。そして新たにスタートアップ企業のイグジット支援・成長戦略としてのM&A支援を行う「スタートアップM&A仲介」を開始しております。

当第1四半期連結累計期間においては、「アクセラレーション」は新規案件を獲得する一方で大型案件終了による反動減もあり、前年同期比では売上高は微増に留まりました。また、「STARTUP DB」は定額利用料金に加えて、商談設定支援等のアップセルによる売上高が増加したことにより堅調に推移いたしました。新たに開始した「スタートアップM&A仲介」につきましても、譲渡候補企業との接点拡大及び譲受候補企業とのマッチングが複数進捗しているものの、成約はありません。これらの結果、当第1四半期連結累計期間におけるオープンイノベーション事業の売上高は110,997千円(前年同期比5.4%増)、セグメント利益は148千円(前年同期は4,706千円の損失)となりました。

なお、「カンファレンス」につきましては、直近のスタートアップを取り巻く事業環境を踏まえ、当面の開催を見送ることいたしました。

(ベンチャーキャピタル事業)

当セグメントには、子会社であるフォースタートアップスキャピタル合同会社、及び同社を通じて組成したフォースタートアップス1号投資事業有限責任組合が含まれております。本事業では、ヒューマンキャピタル事業の人材支援先に対して投資を実行することにより、投資先の支援強化及び非連続収益を獲得することを目的とする投資事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間においては、引き続き管理費用のみが発生していることから、セグメント損失は2,221千円(前年同期は2,151千円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)	対前期増減
資産(※1)	4,961,355	4,842,429	△118,926
負債(※2)	1,809,637	1,353,241	△456,395
(うち、有利子負債)	399,000	370,500	△28,500
純資産(※3)	3,151,717	3,489,187	337,469

主な増減の内容

(※1) 売掛金及び契約資産(△404,000千円)、現金及び預金(314,401千円)、

繰延税金資産(△64,825千円)、営業投資有価証券(47,584千円)

(※2) 未払法人税等(△281,170千円)、賞与引当金(△102,762千円)、未払消費税等(△75,069千円)

(※3) 利益剰余金(283,136千円)、非支配株主持分(53,873千円)

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月8日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,162,898	2,477,300
売掛金及び契約資産	910,205	506,204
営業投資有価証券	488,224	535,808
前払費用	50,821	78,468
その他	5,799	4,859
貸倒引当金	△2,369	△1,294
流動資産合計	3,615,579	3,601,347
固定資産		
有形固定資産	306,785	297,956
投資その他の資産		
投資有価証券	566,961	537,782
その他	472,029	405,343
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,038,990	943,125
固定資産合計	1,345,775	1,241,081
資産合計	4,961,355	4,842,429
負債の部		
流動負債		
未払金	307,033	255,767
1年内返済予定の長期借入金	114,000	114,000
未払費用	198,903	205,614
未払法人税等	370,141	88,970
未払消費税等	183,566	108,497
賞与引当金	184,328	81,566
その他	166,663	242,326
流動負債合計	1,524,637	1,096,741
固定負債		
長期借入金	285,000	256,500
固定負債合計	285,000	256,500
負債合計	1,809,637	1,353,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	239,490	239,490
資本剰余金	239,807	239,807
利益剰余金	2,472,461	2,755,597
自己株式	△200,145	△200,145
株主資本合計	2,751,614	3,034,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	276	735
その他の包括利益累計額合計	276	735
新株予約権	7	7
非支配株主持分	399,819	453,692
純資産合計	3,151,717	3,489,187
負債純資産合計	4,961,355	4,842,429

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,116,128	1,543,993
売上原価	192,818	270,486
売上総利益	923,310	1,273,507
販売費及び一般管理費	711,166	823,825
営業利益	212,143	449,681
営業外収益		
助成金収入	3,300	—
業務受託料	376	405
雑収入	301	577
営業外収益合計	3,977	983
営業外費用		
支払利息	1,656	1,304
持分法による投資損失	—	27,897
投資事業組合運用損	2,397	1,465
自己株式取得費用	262	—
営業外費用合計	4,317	30,668
経常利益	211,803	419,996
特別利益		
新株予約権戻入益	884	—
特別利益合計	884	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	212,687	419,996
法人税、住民税及び事業税	52,310	77,872
法人税等調整額	15,282	64,613
法人税等合計	67,593	142,486
四半期純利益	145,094	277,509
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,173	△5,626
親会社株主に帰属する四半期純利益	151,267	283,136

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	145,094	277,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△132	459
その他の包括利益合計	△132	459
四半期包括利益	144,962	277,969
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,135	283,596
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,173	△5,626

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	10,862千円	8,829千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注1)
	ヒューマン キャピタル	オープンイノ ベーション	ベンチャー キャピタル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,010,785	105,343	—	1,116,128	—	1,116,128
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,010,785	105,343	—	1,116,128	—	1,116,128
セグメント利益又は損失 (△)	451,641	△4,706	△2,151	444,784	△232,640	212,143

(注) 1. 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配賦しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注1)
	ヒューマン キャピタル	オープンイノ ベーション	ベンチャー キャピタル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,432,995	110,997	—	1,543,993	—	1,543,993
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,432,995	110,997	—	1,543,993	—	1,543,993
セグメント利益又は損失 (△)	722,565	148	△2,221	720,491	△270,810	449,681

(注) 1. 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配賦しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。